

産業廃棄物処理フロー図（数量：令和6年度実績）

※処理量合計は、保管量及び製品在庫量の関係で搬入量合計とは一致しません。

(単位:t/年)

排出事業者

【産業廃棄物の種類】【搬入量】

⇒ ① がれき類	3,670.33
⇒ ② 汚泥	285.54
⇒ ③ 廃プラスチック類	2,427.83
⇒ ④ 木くず	911.11
⇒ ⑤ ゴムくず	0.00
⇒ ⑥ 金属くず	231.78
⇒ ⑦ ガラス・陶磁器類	3,626.62
⇒ ⑧ 繊維くず	3.03
⇒ ⑨ 紙くず	25.35
⇒ ⑩ 廃蛍光管*1	1.79
⇒ ⑪ 混合（安定型・建設）	325.52
⇒ ⑫ 石綿含有産業廃棄物	98.89
搬入量合計	

【中間処理方法】

⇒ 破 碎
⇒ 天日乾燥
⇒ 破碎・切断
⇒ 破 碎
⇒ 埋 立
⇒ 切 断
⇒ 破 碎*
⇒ 破 碎
⇒ 破 碎
⇒ 破碎
⇒ 種類別に処理
⇒ 埋 立

【処理内訳】		【委託処理】			
再生利用		埋立処分量	再生利用	焼却量又は	埋立処分量
用 途	出荷量	(安定型)	(RPF)	焙焼量	(管理型)
再生骨材	1,199.98	776.98			2.84
盛土・覆土材					
プラスチック原料	802.98	2,627.78			
ボイラー燃料材 ・家畜用敷藁	1,895.93				
—					
金属	373.44				
再生骨材（一部）	「がれき類」に 合算	3,626.98			
ボイラー燃料材 ・家畜用敷藁					
ボイラー燃料材 ・家畜用敷藁	35.08				
—				1.88	
—		248.53	2.53	0.74	9.67
—		97.31			4.20
計	4,307.41	7,377.57	2.53	2.62	12.51
処理量合計	11,684.98		17.66		

*1 水銀使用製品廃棄物：水銀回収義務がない
ものに限る

*2 コンクリートくずのみ破碎

産業廃棄物処理フロー図（数量：令和5年度実績）

※処理量合計は、保管量及び製品在庫量の関係で搬入量合計とは一致しません。

(単位:t/年)

排出事業者

【産業廃棄物の種類】【搬入量】

⇒ ① がれき類	3,369.53
⇒ ② 汚泥	377.64
⇒ ③ 廃プラスチック類	2,234.69
⇒ ④ 木くず	1,372.89
⇒ ⑤ ゴムくず	0.00
⇒ ⑥ 金属くず	124.70
⇒ ⑦ ガラス・陶磁器類	3,935.17
⇒ ⑧ 繊維くず	2.08
⇒ ⑨ 紙くず	23.19
⇒ ⑩ 廃蛍光管*1	1.72
⇒ ⑪ 混合（安定型・建設）	246.03
⇒ ⑫ 石綿含有産業廃棄物	28.81
搬入量合計	11,716.44

【中間処理方法】

⇒ 破 碎
⇒ 天日乾燥
⇒ 破碎・切断
⇒ 破 碎
⇒ 埋 立
⇒ 切 断
⇒ 破 碎*
⇒ 破 碎
⇒ 破 碎
⇒ 破碎
⇒ 種類別に処理
⇒ 埋 立

【処理内訳】		【委託処理】		
再生利用		埋立処分量	再生利用	焼却量又は 焙焼量
用 途	出荷量	(安定型)	(RPF)	埋立処分量 (管理型)
再生骨材	6,403.22	724.41		
盛土・覆土材				
プラスチック原料	877.99	1,330.41		
ボイラー燃料材 ・家畜用敷藁	2,359.78			
—				
金属	235.00			
再生骨材（一部）	「がれき類」に 合算	654.47		
ボイラー燃料材 ・家畜用敷藁				
ボイラー燃料材 ・家畜用敷藁	39.68			
—			2.94	
—		64.63	5.48	3.77
—		26.46		
計	9,915.67	2,800.37	5.48	2.94
処理量合計	12,716.04			12.19

*1 水銀使用製品廃棄物：水銀回収義務がない
ものに限る

*2 コンクリートくずのみ破碎

産業廃棄物処理フロー図（数量：令和4年度実績）

※処理量合計は、保管量及び製品在庫量の関係で搬入量合計とは一致しません。

(単位:t/年)

